

11/5(日)
In中央公民館

第12回 五霞ふれあい祭り

— 笑顔まんめ〜ん おなかまんぷ〜く PPAP —

五霞町の秋を彩る食の祭典「五霞ふれあい祭り」が11月5日(日)午前9時から午後3時まで開催されます。五霞ふれあい祭りは、企画を行う実行委員のアイデアやパワーがぎっしり詰まった手作りのイベントで、五霞町産食材を使った料理など多くの「飲食品・物販品の提供・販売」、子どもから大人まで楽しく学べる「参加体験型プログラム」、祭りに華をそえる「観て楽しいステージなどのショー」など、食べて・参加して・観て楽しめる五霞町で1番大きなイベントです。

あなたも五霞ふれあい祭りで「五霞町を元気にする」「いろんな人とのふれあいを大切にする」身近ないいこと(プチボランティア)してみませんか?一緒に来場者を楽しませたい方、お待ちしております!

【1日プチボラ】

11/5(日)午前7時〜午後4時

- ・体験ブースなどでお手伝い
- ・ごかりんや他のゆるキャラのお手伝い
- ※みんなで交代しながらのんびりやります。

【半日プチボラ】

11/4(土)午前9時〜(約3時間)

- ・前日の準備お手伝い

みんなで楽しく
プチボラしよう!
ちから仕事はないよ。
おとなもこどもも
みんな一緒に楽しもう!
プチ参加賞もあるよ〜!



プチボランティアで楽しく活動したい方は、10月23日(月)までにQRコードからお申込み又はお電話にて①コース名(1日プチボラ・半日プチボラ)、②お名前、③年齢、④連絡先(Eメール又は電話番号)をご連絡ください。



○ご連絡・お問い合わせ 五霞ふれあい祭り運営委員会 ☎(84)1111(内線223)
(事務局:政策財務課 政策G 矢島、鈴木、篠崎)

平成30年産以降も米の需要に応じた生産(生産調整)は必要です

茨城県農業再生協議会では、平成30年産からの米政策の見直しに対応するため、本年5月に新たな基本方針が策定されました。

これに基づき町においては、来年度以降も需要に応じた生産(生産調整)を進め、米価の安定を図っていきます。具体的には、これまでどおり、主食用米の生産の目安となる「生産数量目標に相当する数値」とともに、新たに主食用米以外の生産目標を示す「新規需要米等生産目標」を生産者のみなさんへ提示します。

また、本県全体では、主食用米の生産が過剰になっていることから、引き続き、主食用米から月の光をはじめとする飼料用米(多収品種)への転換を進め、生産者のみなさんの所得の確保と経営の安定を図っていきます。

主食用米の在庫が積み上がると米価は下落する傾向ですので、需要に応じた生産を図るよう、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

○お問い合わせ
産業課 地域振興G ☎(84)2582(直通)

